

産院からのお知らせ

～自衛消防訓練【五連覇】を達成しました！～

自衛消防訓練【五連覇】を達成しました！



平成23年10月25日(火)、葛飾区の新小岩公園にて葛飾区自衛消防訓練審査会が実施されました。当院の自衛消防隊は五連覇のかかるなか見事・・・



することができました！

自衛消防訓練審査会とは？

年に一度開催されるこの審査会は、地域の事業所から自衛消防隊と呼ばれる代表者2名が出席し、消火活動の訓練を披露する会です。それぞれの事業所にて火災が発生した場合、利用者の安全を確保するために、職員で構成される自衛消防隊が、東京消防庁の消防隊の到着まで初期対応を行わなければなりません。そのために、右記の対応を迅速かつ正確に行えるよう日頃から訓練しておく必要があるのです。

今回は葛飾区内の病院・スーパー・工場・鉄道などの事業所から、合計25隊が参加し、訓練の成果を披露しました。当院からは、看護部中村助産師、事務部太田主事が参加しました。

自衛消防隊の初期対応

- ・ 119 番通報
- ・ 消火器による初期消火
- ・ 患者さんの避難誘導
- ・ 消火器で消火不能な場合の消火栓による消火
- ・ 消防隊への引継ぎ

(葛飾赤十字産院 総務課 太田主事より)

私たちは本田消防署の隊員の方からの指導のもと9月下旬から訓練を重ねました。私たちの隊は、審査会での優勝を目指すだけでなく、「火事が起きたとき実際はどう動くのか？」を考え、細部まで指導を求めたため、担当職員の方の指導にも熱が入りました。審査会本番でも、実際に火災現場にいるつもりで「火事だー！」と大声を出し、安全で迅速な行動をするよう心がけました。

このように真剣に訓練に取り組める環境があったのは、日本赤十字社の一施設である当院で働く方々の、防災への意識が高かったためです。開催が近づくにつれ、日頃の防災意識の大切さを教えていただいたり、審査会に向けて個別指導を行っていただいたりしました。今回の優勝は、産院全体で取り組んだ成果と言えるでしょう。

これからも葛飾赤十字産院は、防災への意識を高く持ちつづけ、火災や地震などの有事の際に患者さんの安全を全力でお守りできるよう、職員一丸となって努力してまいりますので、よろしく願い致します。



訓練は、指揮者と隊員の2人1組で行います。



「火事だー！患者さんは職員の指示に従って避難してください！」



優勝の賞状と盾を贈呈されました。